

【選択領域】試験一括型

主な受講対象者	小・中(理科)(技術科) 高(理科)(工業)(農業)	履修対象職種	教諭
開設講習名	【選択】温室効果ガス排出0(ゼロ)をめざして		
開設日	令和3年(2021年)11月20日(土)		
担当者	江崎 忠男(大分大学名誉教授)		
履修認定試験<試験一括型> (4限終了後に試験を実施します。)	試験時に配付資料・ノートの参照：可 (タブレット端末の参照は不可)		
担当者からの連絡事項等 当日、資料を配付します。			
1 限 (9:00~ 10:15)	<p>1. 気候温暖化, その影響とそれを防ぐ道筋 気候温暖化は明らかな事実となって我々の生活に迫っている。ここでは現在まで, そして将来予想される具体的な影響をしめし, その原因である化石燃料の大量消費等により発生する温室効果ガスの気候温暖化を始めとする地球環境の変化への影響を理解する。そして温室効果ガスの排出を0にするために取るべき方法, また現在その道筋はどのような状況にあるのかを述べる。</p>		
2 限 (10:30~ 11:45)	<p>2. 再生可能エネルギー発電について 気温上昇を1.5℃以下に抑制するためには2050年までに、温室効果ガス排出を0(ゼロ)にしなければならないとされている。この実現のために欠かすことの出来ない再生可能エネルギー発電について, その代表的な発電方式である太陽光発電・風力発電, さらにその他の再生可能エネルギー発電方式について, その原理, 発電システムについて理解を深める。</p>		
3 限 (12:45~ 14:00)	<p>3. 超伝導エネルギー応用技術 超伝導の応用はエネルギーの有効利用や再生可能エネルギー発電を有効に使うために欠く事が出来ない技術であるとされている。また新しいエネルギー源である核融合発電のキーテクノロジーでもある。温室効果ガス排出0のキーワードである超伝導の応用について, それはどのような現象か, またその応用についてデモンストレーション実験を含め理解する。</p>		
4 限 (14:15~ 15:30)	<p>4. 太陽光・風力発電装置見学 本学に設置された太陽光・風力発電装置を見学し, 実際の太陽光発電装置, 風力発電装置がどのようなものか, さらにその運用状況を実際に見る事により, これらの発電装置のメリット, 問題点について理解を深める。</p>		
(15:45~ 16:45)	履修認定試験		